

一次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

- 1 ① に入れるのに最も適していることは、本文中から四字で抜き出しなさい。
- 2 ② とあるが、本文中で筆者はこの理由をどのように述べているか。本文中のことは使って六十字程度で書きなさい。

- 3 ③ とあるが、次のうち、このことばの本文中での意味として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。
 - ア 保留する
 - イ 気がすむ
 - ウ 用が足りる
 - エ 場を取りつくり
- 4 ④ とあるが、次のうち、筆者がここでいう に入れるのに最も適していることは、本文中のことは使って六十字程度で書きなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

- ア 自然界の現象は、どのような現象でも安定した要素より不安定な要素の方が大きく効いており、人間の力ですべてを把握することは難しい。
- イ 自然界の現象は、簡単なように見える現象でもその原因となる要素のすべてを説明することはできず、全体を把握することは永久にできない。
- ウ 自然界の現象は、自然界を支配する法則では説明できない不安定な要素を存在しないとみなすことで、すべて論理的に説明できるようになる。
- エ 自然界の現象は、比較的簡単な現象でも同じことは二度とくり返して起こらないが、測定の精度があればやがて完全に解明できるようになる。

- 5 自然現象を取り扱うときの科学の見方について筆者が本文中で述べている内容を次のようにまとめた。 ⑤ に入れるのに最も適していることは本文中から抜き出しなさい。また、 ⑥ に入る内容を本文中のことは使って五十文字程度で書きなさい。

自然現象を取り扱う際に、 ⑤ とが一致しない問題について、
 ⑥ と考えるのが、科学の見方である。

二次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

- 1 ① とあるが、 ② は漢字では ③ と表すことができる。楼がこのように名付けられた理由について、本文中ではどのように述べられているか。次のうち、その内容として最も適しているものを一つ選び、記号を書きなさい。
 - ア 楼の上のぼる月を心待ちにしていると、必ず明るい月が出てきたから。
 - イ 楼で月が出るのを待ってみても、月が必ず現れるとは限らなかったから。
 - ウ 楼から月が見えず、「待つても必ず月を見よう」と和歌をよんだから。
 - エ 楼で月を見て、「待つと必ず出る月よ」という和歌を思い出したから。
- 2 ② の本文中での意味として次のうち最も適しているものを一つ選び、記号を書きなさい。
 - ア 来るはずがないと思っていた人
 - イ 来るだろうと期待していた人
 - ウ 来ないでほしいと願っていた人
 - エ 来るかどうか心配していた人
- 3 「昔」という内容を表すことばを、本文中から六字で抜き出しなさい。
- 4 ④ とあるが、本文中で筆者が ⑤ と感じている情景を、次のようにまとめた。 ⑥ に入る内容を、現代のことは十五字以内で書きなさい。

月の光が ⑤ 、落ち葉の上や松の根を少し光で満たしているように見える情景。

三 次の(1)～(5)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 人名や地名は「コユウ」名詞である。
- (2) 「ウツワ」に料理を盛る。
- (3) 因習を「タ」する。
- (4) 心の内を「スイ」する。
- (5) 会社に「キンム」する。

四 次のⅠ・Ⅱの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

1 本文中の次の漢字の読み方を書きなさい。

柔和

趣向

華やか

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

- 2 ①とあるが、筆者は、雪ということばの②とはどのようなことだと述べているか。次のうち、最も適しているものを一つ選び、記号を書きなさい。
- ア 雪ということばが、花ということばと一体化し、現実の花に白さと柔らかな愛されるようになるということ。
 - イ 雪ということばが、花ということばと結びつくことで、雪だけでなく花のような性質も含むようになるということ。
 - エ 雪ということばが、花ということばと簡単に置き換えられるようになり、雪が花と区別できなくなってしまったということ。
- 3 ②と③には同じことばが入る。入れるのに最も適していることばを、Ⅰ中から七字で抜き出さなさい。
- 4 ④とあるが、筆者がこのように述べる理由として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書きなさい。
- ア ①という否定表現を用いることで、暖かい日に降る雪という思いがけない状況が、現実の雪ではないことを理解させるから。
 - イ ②という否定表現を用いることで、晩春という暖かい日に桜が散るだけでなく、雪までもが降るといふ珍しさを感じさせるから。
 - ウ ③という否定表現を用いることで、雪が降る寒い日であるにもかかわらず、桜の花が散る暖かい日であるかのように思わせるから。
 - エ ④という否定表現を用いることで、晩春の暖かさは矛盾する冬の寒さを連想させるだけでなく、時期はずれの雪も期待させるから。
- 5 筆者は、⑤のために、どのようなことが重要であると述べているか。Ⅱの文章全体から読み取って、六十五字程度で書きなさい。

受検
番号

番

得点

二									
4				3		2		1	

一																					
5										4		3		2						1	
b										a											

20	6	6	4	4	採点者記入欄
----	---	---	---	---	--------

36	10	4	4	4	10	4	採点者記入欄
----	----	---	---	---	----	---	--------

四												
5							4	3	2		1	
											㉔ ㉓ ㉒	
											華 趣 柔	
											や 向 和	
											哉	

三				
(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
キ	ス	ダ	ウ	コ
ン	イ		ツ	ユ
ム	サ		ワ	ウ
	ツ	ハ		

34	10	6	6	6	2	2	2	採点者記入欄
----	----	---	---	---	---	---	---	--------

10	2	2	2	2	2	採点者記入欄
----	---	---	---	---	---	--------